

水稻V溝乾田直播栽培の生育状況（8/3現在）

【生育状況】

農林総合研究所のV溝乾田直播見本栽培圃場は、8月3日に出穂期に到達しました。

【耕種概要】

- ①品種 まっしぐら
- ②播種床造成 秋季耕起・代かき
- ③種子処理 種子消毒後に浸種し、
キヒゲンR2フロアブル塗沫
- ④播種機 V溝播種機
- ⑤播種日 5月11日～12日
- ⑥播種量 乾粳10kg/10a程度
- ⑦施肥量 窒素成分10kg/10a程度
(LP100を使用)



写真1 圃場の様子（撮影日：8/3）

【出穂後の水管理】

研究所内では用水量が乏しいため、節水可能な飽水管理を実施し、圃場の地温低下や水稻の根の活力維持を図っています。

〔飽水管理〕

水尻を止水して自然減水し、溝や足跡に水がたまっている箇所が散見されている状態になったら再入水する水管理。



写真2 飽水管理の様子（撮影日：8/2）